平成 28 年 2 月 22 日

記者発表資料

石井閘門付近へ浪分桜を植樹します

石井閘門（旧北上川と北北上運河の分岐点）付近に浪分桜（なみわけざくら）として祇園枝垂桜（ぎおんしだれざくら）を２本（樹高 9m，7m）植樹することになりましたのでお知らせします。はなはなプロジェクトでは，東日本大震災の教訓を次の世代そして千年先まで伝えるため，津波到達地点に浪分桜として桜を植える活動をしています。桜は，桜守である佐野藤右衛門氏※1から，寄贈いただいたものです。

石井閘門は国の重要文化財であり，その付近で満開の桜は地元の新しいシンボルとなることを期待します。

※１　佐野藤右衛門氏は，京都・嵯峨野にある造園業「植藤」の当主が襲名する庭師の名跡で，天保３年より代々，仁和寺御室御所の造園を担い，当代の第 16 代 佐野藤右衛門氏は，祖父である第 14 代 藤右衛門氏が始めた日本全国のサクラの保存活動を継承し，「桜守」としても知られています。

１　日　時　平成２８年２月２５日（木曜日）　午後１時から植樹作業

※京都からの搬入のため時間が前後する場合があります。

２　場　所　石井閘門付近（石巻市蛇田閘門　地先）

３　内　容　祇園枝垂桜の植樹作業

４　その他　石井閘門付にある既存の桜５本は，調査の結果，腐朽空洞化（テング巣病）により倒木の危険性があるため，伐採（平成 28 年 5 月頃）する予定です。伐採前の開花時に既存の桜の「見納め会」及び今回植樹する祇園枝垂桜の「お披露目会」を予定しております。**見納め会及びお披露目会の詳細については別途お知らせします。**

発表記者会：石巻記者クラブ，古川記者クラブ

問い合わせ先

○　はなはなプロジェクト　代表　松田
電話：090-5842-6182

○　宮城県　土木部　河川課　企画調査班　佐藤・蕪武
電話：022-211-3173

○　国土交通省　東北地方整備局　北上川下流河川事務所　管理課　大平
電話：0225-94-9852